



月	火	水	木	金	土	日
					1	2
					★竹工房	
3	4	5	6	7	8	9
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ ・書道	・あじさいカラオケ ・健康体操	・ハンドメイド	・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	行政配布 ・囲碁	
10	11	12	13	14	15	16
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	・あじさいカラオケ ・KDっち ・健康体操	★すくすくひろば	・ヨガクラブ24	★歴史散歩	休館日
17	18	19	20	21	22	23
休館日 (海の日)	休館日 (祝日の振替)	・あじさいカラオケ ・健康体操		・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	行政配布	
24	25	26	27	28	29	30
休館日	・カラオケ	★えいごといっしょ ・あじさいカラオケ ・KDっち ・健康体操	・囲碁	・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	★匠や	★しみず西遊輝 ★志津チャレンジ隊 放課後子ども教室
31						
休館日				★教育事業	・自主グループ	

問い合わせ先：清水西公民館 ☎&FAX 0776-98-4560 (9:00~17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

公民館だより

清水西から

No.207
2023. 6

清水西地区世帯数・人口 R5.6.1 現在 世帯数 1,033 人口 2,879 人 男 1,413 人 女 1,466 人
第 207 号発行 2023.6.17 福井市清水西公民館 (福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)

禁じ得なかつた。
 して実在することに、今更ながら驚きを
 明治維新に神仏分離令が出され、廃仏
 毀釈の風潮が広まったが、神仏習合の思
 想はこうした形で地域の人達により延々
 と引き継がれているのである。本地垂迹
 説では、八幡神社の御祭神である応神天
 皇は、阿弥陀如来が人々を救うため仮の
 姿(応神天皇)となって現れているとい
 うことだろう。



いたのは見
事な阿弥陀
如来坐像で
あった。神仏
習合が現と

公民館の事業に清水西地区内の各所
 を歩いて、その地域の歴史や文化、自然
 などに触れ、地域住民との交流を図る
 「ふるさと探訪」という企画があり、長年
 続けられて、三十二回を数える。
 今年は五月二十八日に四ツ合区を訪れ
 た。地元の方長さんや住民の方いろいろ
 る案内してもらった中に八幡神社があつ
 た。本殿(拝殿兼用)を開けていただき御
 神体を拝見させていただくことが出来
 た。なんと祭壇中央の厨子に安置されて

御神体が貸し出された
四ツ合 八幡神社

「深く知りたい志津の歴史」
清水西公民館長 内田建一

No.51


案内

- 【竹工房③】
とき 7月1日(土)
9:30~12:00
清水西公民館 大会議室
講師 小林布美子氏
- 【すくすくひろば③】
とき 7月13日(木)
10:00~11:00
清水西公民館 和室
対象 地区在住の0~3歳までの赤
ちゃんとその保護者
講師 奥井麻結氏(ヨガ講師)
- 【歴史散歩②】
とき 7月15日(土)
集合時間 9:00~12:30
ところ 福井市立郷土歴史博物館
福井県立歴史博物館
対象 地区住民
講師 藤川明宏氏(学芸員)
※詳しくは別添のチラシをご覧ください
- 【そごいさん(こ)③】
とき 7月26日(水)
10:00~11:00
ところ 清水西公民館 和室
内容 Beach 海にはどんないきもの
がいるかな
対象 地区在住の0~3歳までの赤
ちゃんとその保護者
講師 山本康代氏

この八幡神社の御神体には面白いエピソードがある。
 明治三十九年(一九〇六)政府は神社合
 祀令を出した。神社の数を減らし残った神
 社に経費を集中させることで、一定基準以
 上の設備・財産を備えさせ、神社の威厳を
 保たせて神社の継続的経営を確立させる
 ためであった。これは「神社整理」ともいわ
 れ、基準を満たさない神社は廃止・合併・移
 転させられ、合併対象となった神社の祭神
 を他の神社に合祀し、合祀を終えて廃され
 た神社の社殿等をなくし、社地を処分す
 ることとされた。
 この官僚的合理主義に基づいた神社合
 祀政策は、必ずしも氏子の意に即せず、生
 活集落とも一致するとは限らず、この政策
 を進めるのは知事の裁量に任されたため
 地域差が出るものとなった。植物学・民俗
 学者の南方熊楠らは言論によって強い反対
 を示したという。
 この地域でも大きな動きが見られた。大
 森では天日神社・八幡神社・大日社の三社
 が天日神社に合祀された。笹谷の菅田神社
 は野口貴船神社へ合併することとした。清
 水畑は八幡社、お稻荷さん、いずるはの神
 明社が白山神社に合祀されている。また、
 『西安居村誌』(大正八年)によると更毛の
 神明神社が、明治四十二年に清水畑の白
 山神社に合祀すとある。これらの合祀され
 た神社は「形式的」にも村社として存続す
 ることとなった。

- 【匠や2023③】
とき 7月29日(土)
9:00~12:30
地域活性化施設(平尾町)
川遊び、流しそうめん
対象 地区住民
参加費 大人500円小学生250円
未就学児無料
※詳しくは別添のチラシをご覧ください。
- 【しみず西遊輝】
【志津チャレンジ隊③】
【放課後子ども教室①】
とき 7月30日(日)
9:30~13:00
内容 プール遊び、魚のつかみ取り
濡れてもいい服
対象 志津チャレンジ隊参加者
放課後子ども教室参加者
地区の小学生

清水西公民館ホームペ
 ージのアクセスは下記の
 コードからどうぞ。より見
 やすいカラー版がご覧い
 ただけます。
 また、講座の募集チラシ
 なども、合わせ掲載さ
 れています。



HP用



八幡神社(四ツ合)

参考文献 『清水町史』

問題となったのは山内である。上山神
 社があつたが、村社に格上げして存続さ
 せるため四ツ合八幡神社と氏子を山内
 へ貸してもらおう約定証を取り交わした。
 山内の八十六戸と四ツ合の二十余戸を
 加え百戸以上となり、廃止をのがれ「加
 茂神社」と改め村社に昇格できた。この
 ときの約定証では名義だけを貸すこと
 になっていたが、御神体まで貸しまつ
 た。その後、貸した御神体をなかなか返
 さないので四ツ合区民が奪い返す事件
 になったという。
 地域に暮らす人々にとって神社は地
 域コミュニティ維持の観点からも不可欠
 のものであった。少子高齢化、過疎化が
 進んで今後の小規模神社の維持管理
 について新たな視点からの取り組みが求
 められているのではないだろうか。

えいごといっしょ①

～Hello!英語でごあいさつ～

日時：5月24日(水)10:00～11:00
場所：和室
講師：山本 康代 氏
参加者：12名



Hello Hello の歌で始まりました。「ABC の歌」や「きらきら星」に合わせてマラカスでリズムを取り、音楽に合わせて体を動かしました。色の単語を聞いて、パネルを裏にしてカラー当てクイズをしました。

red(赤)、blue(青)、yellow(黄)
green(緑)のカラフルなボールを
投げて遊びました。英語でいっぱい
の教室です。遊びに来てくださいね。



匠や 2023①

～薪割り&ピザ焼き体験～

日時：5月27日(土)9:00～11:30
場所：地域活性化施設(平尾町)
講師：高橋 明 氏(清水畑町)
参加者：18名



さわやかな初夏に、近くの里山で
伐採してきた木を使い薪割り体験
をしました。



キンドリングクラッカー

本格的な斧から電動薪割り機や、
子どもたちにも使えるキンドリング
クラッカーという名前の道具を使い
ました。お家で、薪を使っている人も何組かいましたが、薪
割りは初めてという人も多く、清々しい空の下、薪割り作
業を楽しんでいる様子がうかがえました。



電動薪割り機

作業が一段落して、少しの薪で
焼けるピザ窯「カブト」でピザ
焼きをしました。焦がさない
ように火加減を見ながら、一
枚ずつ焼き、食べました。外で
食べるピザの味は格別でした。



ピザ窯「カブト」

地域 ICT 力①②

～アプリ、LINE、グループライン～

日時：①5月26日(金)19:00～20:30

参加者：18名

日時：②6月9日(金)

参加者：16名

場所：①②大会議室

講師：竹内 将人 氏(TEAM-T)

横山 礼佳 氏



スマホは今や一人一台の時代になり、通話だけでなく連絡
が取れる優れたものです。それを使い ICT
(Information and Communication
Technology=情報を効率的に処理できる技術)力を
高めるため、地域で活動する各種団体の代表の方に学ん
でいただきました。まず、手軽に使える LINE について学
び、グループ LINE を使って、連絡のペーパーレス化など
を進めていきます。アプリの取り込み方、LINE の様々な
機能を習いました。早速、自主グループの方で LINE グ
ループを作って連絡網に使っていました。地域で ICT 力を
高めて活用していきたいですね。

志津の庄ふるさと探訪

～No.32 四ツ合編～

日時：5月28日(日)9:30～11:30

場所：八幡神社、独鈷の水(四ツ合区)

参加者：10名

清水西地区の最南端で越前町手前に位置する笹谷町四
ツ合区へ出かけました。この八幡神社の境内の所には、以
前食虫植物の「モウセンゴケ」という珍しい
苔が生えていたと聞き、子どもの
頃に遊んだという地元の人
と一緒に探しましたが見つ
けることは出来ませんでした。
独鈷の水の跡地も確認しまし
た。崖が崩れて、今ではポンプ
小屋のところへ引いてますが、下流
の方へたくさん流れています。



とどまらず地区全体の課題として考えていかなければ
ならないと感じました。

猪などの有害鳥獣などの問題
も深刻です。農業を続ける人も
減り、神社の近くの休耕田も目
につきました。住む人も減り
人の手が入っていない竹林も
道路の半分を覆っているところ
もあり、荒れている様子が
うかがえましたが、この地区に

花のまちランズのまち

～花壇講習会～

日時：6月2日(金)19:00～20:30

場所：大会議室

講師：渡辺 寛幸 氏(NPO 花と心の豊かさ)

参加者：35名

ベゴニア(赤、白)、ケイトウ(混色)、サルビア(赤、桃)、
ブルーサルビアの花苗を配布しました。

景観を考えた花壇作りの技術を
習得していただきました。初めて
花壇担当になる方も多く質疑応
答が続きました。

今年も花壇作りを通して、美しい
まちづくり、また豊かな心を育てる花いっぱい運動の広
がりをお願いしたいと思います。



環境教室② ～キエ一口勉強会～

日時：6月7日(水)13:30～15:00

場所：大会議室

講師：内田 久子 氏(地区環境美化推進員)

参加者：11名

生ごみゼロを目指して、生ごみを消滅させる「キエ一
口」について学んでいます。ユーチューブの紹介動画を見
た後、実際使っている方から、メリット、デメリットを
聞きました。黒土が生ごみを分解
してしまうので悪臭もせず、黒
土は増えも減りもしません。一度
入れた量から半永久的に入れ替
える必要もなくメンテナンスも
いりません。生ごみが本当にゼロ
になります。見本は公民館玄関にあります。



伝承料理継承

～減塩梅干し&さし酢漬け～

日時：6月11日(日)10:00～12:00

場所：大会議室

講師：渡辺 寿美子 氏(梅農家)

参加者：23名(うち子ども4名)

今年も、梅干し作りの季節がやってきました。袋で作
る減塩梅干し作りに挑戦しました。梅を丁寧に洗って、
ペーパータオルでふき取って、ジッパー付きの袋に梅と
塩と紫蘇を入れてストローなどで空気を抜けば後は置
いておいて、天地替えをすれば
いいそうです。同時にさし酢
漬けも作りました。一か月
ぐらいたったら、天気の良い日に天日干します。



竹工房② ^{にし}24こねくと竹∞里山

～竹伐採、竹切り～

日時：6月3日(土)9:30～12:00

場所：竹林(笹谷町)、大会議室

講師：小林 布美子 氏(山内町)

参加者：13名

竹林保全の話聞いた前回から、今回は、地区の竹林へ
入り、竹の伐採から始めました。

一節残して端と端を切って、運び
縦に割ってそこから竹をへいて
ひご作り。この作業が、職人技
でなかなか薄い竹にするのは
道のりが長そうです。持ち帰り、
各自練習を重ねていきます。
次回が楽しみです。



すくすくひろば②

～ベビーフォト～

日時：6月8日(木)10:00～11:00

場所：和室

講師：田邊 昌也 氏(タナベカメラ)

参加者：12名

今年もプロのカメラマンに来ていただき、赤ちゃん写
真のかわいさをもっと引き出せる技を学びました。

1. 赤ちゃん目線(ローアングル)で
 2. おもちゃで目線をカメラに
 3. 撮影前にタップ(ピント・露出調整)
 4. 連写で撮る
 5. とにかくたくさん撮る
- 今しかない表情をたくさん撮って
あげてください。これからどんな
写真を撮ることが出来るのかな？



いきいき教室(体操)

～リフレッシュ教室①～

日時：6月13日(火)13:30～15:00

場所：和室

講師：伊藤 香織 氏(カラッチインストラクター)

参加者：16名

地区の保健衛生推進員と開催しました。体力や身体
機能の衰えが年齢と共にきますが、それらを最低限に抑
え健康を維持するために、運動はとても大切です。動き
ながら、歌を口ずさむことで、「呼吸筋への働きかけ」「心
のリラックス」「脳への刺激」を得られま
す。「恋のフーガ」などに合わせて、口
ずさみながら体を動かしました。
また、骨盤底筋群を鍛えることも
大事だそうでやり方も教えてもらい
ました。姿勢も、便通も冷えも改善す
るそうです。

